

令和7年度進行管理・評価シート
上田市 歴史的風致維持向上計画（令和5年2月15日認定）
（最終変更：令和7年3月14日）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 計画の推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 上田市景観計画等との連携	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 上田城跡武者溜り整備事業	3
2 上田城跡本丸櫓復元整備事業	4
3 指定文化財防災設備設置推進事業	5
4 北国街道西部地区歴史的建造物調査	6
5 城下町地区歴史的建造物調査	7
6 上田映劇建造物調査	8
7 重要文化財等修復補助事業	9
8 新参町線無電柱化及び景観形成事業	10
9 天神町新屋線無電柱化事業	11
10 柳町景観形成事業	12
11 空き家情報バンク事業	13
12 新参町厩裏線景観形成事業	14
13 無形民俗文化財後継者育成補助事業	15
14 活力あるまちづくり支援金事業	16
15 ふるさと上田先人顕彰事業	17
16 住民自治組織によるまちづくり	18
17 地域学習推進事業	19
18 文化財de文化祭	20
19 景観ウォッチング	21
20 「観光地・上田」の誘客促進事業	22
21 日本遺産推進事業	23
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の保存(文化財調査・指定・保存管理・活用等)について	24
2 文化財の修理・整備等について	25
3 文化財の防災に関する取組について	26
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 景観ウォッチングで繭ぐら探検!「常田館のくるくる生糸ツアー」他45件	27
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 観光地来訪者の状況	28
口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	29

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和7年度
計画の推進体制		現在の状況	
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 上田市における計画の推進体制は、「歴史まちづくり庁内推進会議」において計画の業務調整や進捗管理などを行うとともに、法定協議会である「上田市歴史的風致維持向上協議会」に計画の進捗状況などについて報告・提案し、助言や意見を得ながら計画の推進や変更、効果的かつ円滑な事業実施に向けた協議を行い、事業の推進を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

事務局の生涯学習・文化財課と都市計画課が連携して事業を推進している。
「歴史まちづくり庁内推進会議」を1回、上田市歴史的風致維持向上協議会を1回開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

- 令和7年度 歴史まちづくり庁内推進会議
 - 1 期日 令和8年1月26日(月)
 - 2 場所 上田市役所
 - 3 内容
 - (1)令和7年度上田市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について
 - (2)令和8年度の歴まち計画に係る事業について



令和7年度 歴史まちづくり庁内推進会議

- 令和7年度 上田市歴史的風致維持向上協議会
 - 1 期日 令和8年3月23日(月)
 - 2 場所 上田市役所
 - 3 内容
 - (1)令和7年度上田市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について
 - (2)令和8年度上田市歴史的風致維持向上計画に係る事業について
 - (3)上田市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更について



令和7年度 第1回上田市歴史的風致維持向上協議会

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
上田市景観計画等との連携			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

重点区域は、平成25年(2013)に策定した上田市景観計画における地域区分で「旧城下町」地域に位置づけられた区域を基本とし、近世の北国街道として今でも歴史的建造物が残る旧街道筋を軸に、本市を代表する近代産業である養蚕により栄えた集落や関連建造物が位置する範囲を含めて設定されている。

「旧城下町」は、上田地域の玄関口であるとともに、上田城の城下町、旧北国街道の宿場町としての歴史的雰囲気を残し、蚕糸業の繁栄を物語る歴史的建造物も各所に点在する地域であり、その景観特性を踏まえ、賑わいや交流を生み出すとともに歴史的、文化的背景にも配慮した景観形成が求められる。

また、景観計画においては、地域区分のほかに「景観軸」(河川、河岸段丘、街道、道路、鉄道)と「景観拠点」(史跡・文化財・伝統的家並み・緑地、温泉地、交通拠点)を設定し、それぞれ景観形成方針を定めている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・上田市景観計画に基づき、一定規模の建築行為等に対し届出を確認し、景観形成基準への適合を促した。(令和7年度 届出件数 46件※2月末時点)
- ・良好な景観の形成に関する事項について審議するため、景観審議会を1回開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

●上田市景観審議会

- 1 期日 令和7年9月25日(木)
- 2 場所 上田市役所
- 3 内容
 - (1)令和7年度都市景観賞の選考について
 - (2)上田市景観条例施行規則の一部改正について
 - (3)上田市屋外広告物条例(仮)の検討について



令和7年度 上田市景観審議会

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
上田城跡武者溜り整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和10年度		
支援事業名	令和4年度～: 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 令和6年度～: 都市構造再編集集中支援事業(令和6年～令和10年)		
計画に記載している内容	上田城跡に「武者溜り(青枓)」を整備するため、整備予定場所に立地している「旧市民会館(茶色点線)」を解体し、石垣や堀、土塁の復元整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
復元整備の根拠となる客観的情報の収集を行うため、二の丸東虎口(三十間堀)周辺の地質調査を行った。また、史跡上田城跡の復元に向け具体的な整備方針やスケジュールを定めた「史跡上田城跡整備基本計画」の改訂作業を進めている。			
①史跡上田城跡整備基本計画改訂95%(基準: 令和7年度100%) ②武者溜り整備進捗率40%(基準: 令和10年度100%)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



上田城跡の復元模型(整備イメージ)



旧市民会館



旧市民会館 令和7年12月現在



二の丸東虎口地質調査(ボーリング)



二の丸東虎口地質調査(コア分析)

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
上田城跡本丸櫓復元整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和14年度		
支援事業名	令和5年度～: 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 令和6年度: デジタル田園都市国家構想交付金 令和7年度: 新しい地方経済・生活環境創生交付金		
計画に記載している内容	上田城跡本丸の隅櫓4棟および土塀、西虎口櫓門の復元的整備の実現に向け、調査研究を進める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
復元整備の根拠となる客観的情報を収集するため、本丸西虎口の一部と本丸北西隅櫓の発掘調査のほか、復元資料収集に向けた懸賞金事業及び文化庁協議用報告書の作成や移築建造物調査を実施した。また、復元に向けた機運醸成を図るため、トークショーの開催、千本桜まつりや紅葉まつりでの復元PRブース設置のほか、小学生向けの副読本を制作した。(令和8年3月時点の見込)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



懸賞金収集事業



上田城トークショー
「石垣から見る上田城の歴史と未来」



上田城を巡るツアー
「歩いて楽しむお城と石垣」



史跡上田城跡 発掘調査 & 古写真解析 現地説明会

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況
指定文化財防災設備設置推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和5年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 建造物を中心とした重要文化財及び県・市指定文化財に対する防災設備設置を推進し、補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化財である国分寺三重塔について、防災設備(動力ポンプ、放水銃、防犯設備)の新設及び更新工事を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



国分寺三重塔



R7 施工中



動力ポンプ



放水銃



防犯設備

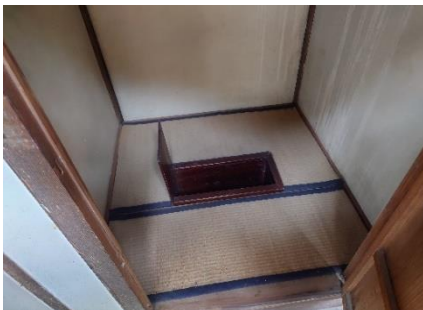
評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
北国街道西部地区歴史的建造物調査		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和14年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	歴史文化基本構想策定時の調査を基に北国街道西部地区の歴史的建造物の詳細調査を行う。大学研究者の協力を得て歴史的・文化的特徴を明らかにするとともに、建築士、市民団体等の地元関係者の意見を聴きながら保存・活用の方策を検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
塩尻地区に位置する養蚕家屋について調査を実施。登録有形文化財への登録に向け随時手続きを進めている。令和7年度には清水家(上塩尻)の調査を開始した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



北国街道西部地区の町並みと歴史的建造物



清水家調査

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
城下町地区歴史的建造物調査		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 歴史文化基本構想策定時の調査を基に城下町地区の歴史的建造物の詳細調査を行う。大学研究者の協力を得て歴史的・文化的特徴を明らかにするとともに、建築士、市民団体等の地元関係者の意見を聴きながら保存・活用の方策を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新参町教会及び梅花幼稚園の建造物調査に着手。
解体された花岡商事について写真による記録保存を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



新参町教会



梅花幼稚園



花岡商事

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
上田映劇建造物調査		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和6年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	文化財登録制度の活用を念頭においた建造物調査を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
調査を実施済。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



上田映劇の外観(令和4年)



上田映劇の内部(令和4年)

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
現在の状況			
重要文化財等修復補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和14年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	重要文化財及び県・市指定文化財の保護を推進し、修復等の経費に対し補助を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
市指定文化財である保野塩野神社廻り舞台外壁修理、大円寺徳邦和尚火定跡覆屋修理、旧千曲会館便所改修、下之郷三頭獅子舞祭具修理の各事業に補助を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



保野塩野神社廻り舞台外壁修理



大円寺徳邦和尚火定跡覆屋修理



旧千曲会館便所改修



下之郷三頭獅子舞祭具修理

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
	現在の状況	
新参町線無電柱化及び景観形成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和12年度

支援事業名 都市再生整備計画事業(平成29年～令和元年)
無電柱化推進計画事業(令和2年～令和5年)
街なみ環境整備事業(令和4年～令和12年)

計画に記載している内容 市街地から上田城跡公園につながる新参町線(約480m)の無電柱化及び歩道美装化を行うとともに、隣接箇所の広場整備を行う。

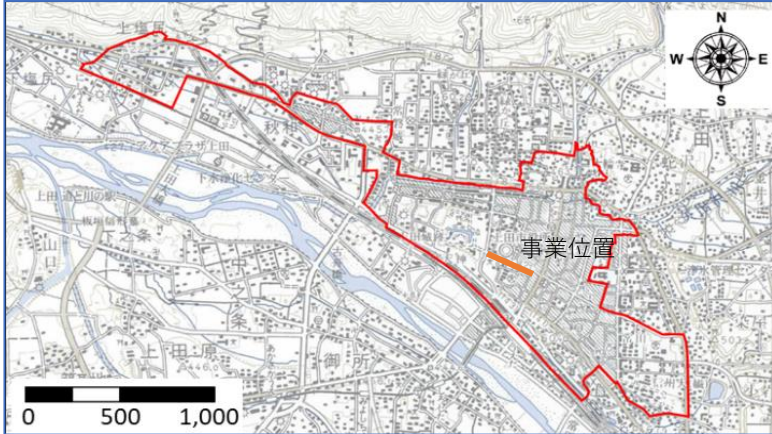
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度 本庁舎西側広場の整備完了
令和6年度 無電柱化事業 共同溝完成
令和7年度 歩道美装化事業 実施
東庁舎駐車場内ポケットパークの整備完了

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
□計画どおり進捗していない 電力・通信各社の共同溝内へのケーブル敷設及び架空設備撤去工事に時間を要しているため、最終的な事業完了(既設電柱の抜柱)は令和8年度以降になる見込み。

状況を示す写真や資料等



整備前



整備後

隣接箇所の緑化整備

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
天神町新屋線無電柱化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和10年度		
支援事業名	都市構造再編集集中支援事業(令和6年度～令和10年度)		
計画に記載している内容	上田城二の丸虎口跡の東側を通る天神町新屋線を無電柱化(約250m)することにより、防災対策と城跡周辺の景観保全を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年度	関連事業者と協議を進め、詳細設計委託 計画延長L=250m		
令和7年度	電線共同溝(二中前～二の丸橋、L=154.8m) 工事着手		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



無電柱化対象の電柱



上田城跡の桜と電線

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
柳町景観形成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和12年度		
支援事業名	街なみ環境整備事業(令和4年～令和12年)		
計画に記載している内容	北国街道の趣を残す柳町地区の景観整備(景観水路の美装化等)を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
街なみ整備への助成について、1件の外構修景(看板設置)事業への助成を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



令和7年度修景実施箇所



修景(看板設置)完了後

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
空き家情報バンク事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 養蚕家屋・古民家を含む「空き家」の情報提供、利用者と所有者とのマッチングを行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1. 空き家登録状況(令和7年度) 空き家登録件数 30件 空き家情報利用希望者登録数 204人
2. 契約成立件数(令和7年度) 17件
3. 問合せ件数(令和7年度) 物件提供関連 155件 物件利用関連 467件 (令和8年1月末現在)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

	物件登録総件数			利用希望者登録			成約数			解消された 空き家数 ※2	計
	小計	売買	賃貸	小計	住替希望	移住希望	小計	売買	賃貸		
H27年度	37	31	6	62	16	46	14	12	2	18	81
H28年度	39	34	5	99	47	52	20	18	2		
H29年度	45	39※1	8※1	111	49	62	29	20	9		
H30年度	35	33	2	115	62	53	15	12	3	6	21
R01年度	22	16	6	118	56	62	17	16	1	3	20
R02年度	30	27※1	5※1	177	79	98	20	16	4	9	29
R03年度	32	30	2	146	52	94	30	26	4	5	35
R04年度	52	45	7	166	79	87	29	25	4	7	36
R05年度	35	33	2	157	41	116	27	24	3	8	35
R06年度	34	29	5	219	74	145	22	20	2	11	33
R07年度	26	26※1	4※1	204	65	139	17	15	2	12	29
計	387	343※1	52※1	1574	620	954	240	204	36	79	319

※1 売買、賃貸の両方で登録された物件があるため小計と合いません。

※2 解消された空き家とは、民間売買などに移行して空き家ではなくなった物件数

	物件提供者	利用希望者				計
		小計	住替希望	移住希望	不明	
H27年度	57件	125件	42	64	19	182件
H28年度	161件	209件	71	111	27	370件
H29年度	137件	240件	73	120	47	377件
H30年度	130件	312件	115	108	89	442件
R01年度	127件	263件	74	122	67	390件
R02年度	140件	423件	122	214	87	563件
R03年度	139件	346件	90	178	78	485件
R04年度	161件	445件	164	194	87	606件
R05年度	162件	415件	93	230	92	577件
R06年度	183件	535件	118	334	83	718件
R07年度	155件	467件	112	259	96	622件
計	1552件	3780件	1074件	1934件	772件	5332件

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
	現在の状況	
新参町厩裏線景観形成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和4年度～令和12年度

支援事業名 街なみ環境整備事業(令和4年～令和12年)

計画に記載している内容 市指定文化財「上田藩主居館表門及び土堀・濠・土塁」周辺の景観整備を行う。

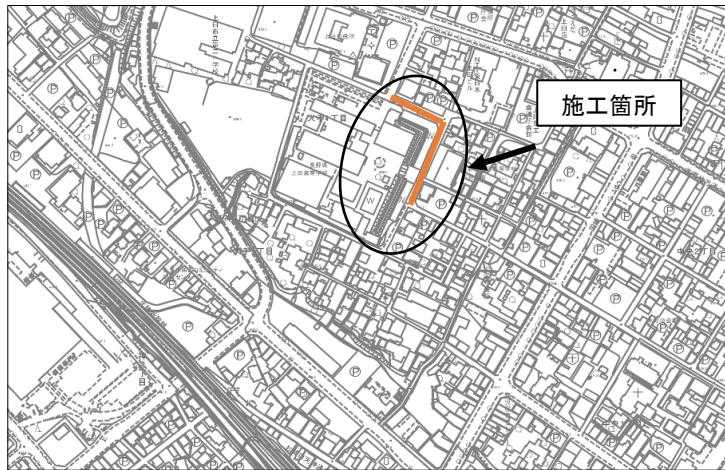
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

濠周辺の竹柵が劣化していたため、予算の範囲内で修繕を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



事業位置図



新参町厩裏線



竹柵の修繕

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
無形民俗文化財後継者育成補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 市指定無形民俗文化財等の保存団体へ後継者育成のための補助を、必要に応じて学識経験者等の指導・助言を得て行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市指定無形民俗文化財等の保存団体に向け助成事業を周知し、実施。令和7年度は15団体に交付決定済み。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

令和7年度交付決定団体

団体名	文化財名	交付額(千円)
1 下室賀無形文化財保存委員会	下室賀三頭獅子	30
2 下之郷三頭獅子舞保存会	下之郷三頭獅子	30
3 岳の幟保存会	岳の幟	30
4 室賀水上神社三頭獅子・ささら踊り保存会	上室賀三頭獅子	30
5 常田獅子保存会	常田獅子	30
6 新町氷上王子神社太々神楽保存会	氷上王子神社大神楽獅子舞	30
7 太郎山太々神楽保存会	太郎山神社太々神楽	30
8 東前山獅子舞ささら踊り保存会	前山三頭獅子	30
9 保野祇園祭保存会	保野の祇園祭	30
10 房山獅子保存会	房山獅子	30
11 尾野山無形文化財保存会	尾野山三頭獅子	30
12 尾野山無形文化財保存会	尾野山式三番叟	30
13 腰越一本木諏訪神社御柱祭奉賛会	腰越諏訪神社御柱御練り	30
14 上原三ツ頭獅子保存会	三ツ頭獅子	30
15 戸沢活性化組合	戸沢のねじ行事	30
(合計)		450

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
活力あるまちづくり支援金事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 地域の歴史文化などの魅力を高め、活力を生み出す活動に支援金を交付し、地域活性化とまちづくりの推進を図る。市内全域や住民自治組織単位の地域で実施される事業・活動を対象としている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年度活力あるまちづくり支援金事業において採択された2団体(支援金事業全体では23団体が採択)が行う、地域の歴史文化やまちづくりなど地域活性化に取り組む活動に対して支援を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

地域	団体名	事業名	事業内容
上田西部	りんくる Nekogawala(ねこ瓦を愛する会)	地域文化の周知・緑化活動	有形文化財の一つと捉える「ねこ瓦」を周知し保存する。「ねこ瓦」と自然保護活動を繋げ、世代間の交流や地域活性化を図る。
上田城下	小牧楽遊学クラブ	景観整備・魅力発信事業	100年前に先人が小牧城の歴史を後世へ伝えるために整備した小牧城址公園の魅力を発信し、先人の思いを現代につないでいく。

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
ふるさと上田先人顕彰事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 上田市ゆかりの先人をパネル等の展示によって紹介する。上小教育会館での常設展示とともに市内巡回展示を企画する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

信州上田ふるさと先人館(上小教育会館内)での常設展示のほか、市内公民館等の事業と連携し偉人・先人を紹介するパネル展を実施。

・先人館来館者数:300人 巡回展示:7会場

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



信州上田ふるさと先人館 (常設展示)



信州上田ふるさと先人館 (常設展示)



出張! どこでも先人館 (巡回展示)



出張! どこでも先人館 (巡回展示)

評価軸③-16 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度																				
項目		現在の状況																					
住民自治組織によるまちづくり		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手																					
事業期間	令和5年度～令和14年度																						
支援事業名																							
計画に記載している内容	自主的・自立的に地域の課題解決・活性化に取り組む「住民自治組織」に交付金を交付し、歴史顕彰や伝統行事の継承といった地域の特性を生かしたまちづくりの推進を図る。																						
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																							
<p>・「住みよい武石をつくる会」では、「武石八景」を武石地域の歴史的な名所として広く周知し、後世に伝えるため、令和3年度より自然生活環境部会の活動として、八景周辺の整備・清掃や案内看板の作成・設置などの活動を行っている。</p> <p>・市内塩田地域においては、江戸時代に住民の寄付により勧請した四国霊場の仏像を安置した寺院を巡る「塩田平札所めぐり」が行われている。「塩田まちづくり協議会」では、訪れた方々に、それぞれの札所や仏像についてよりよく知っていただくため、その歴史や内容を解説した写真付きの解説板を順次作成し設置している。</p> <p>・「西部地域まちづくりの会」では、江戸時代後期から昭和初期にかけて、日本一の蚕種(蚕の卵)の生産地として栄えた塩尻地域内の貴重な歴史遺産を地元の方々の説明を聞きながら巡ることで、養蚕文化の魅力を再発見するウォーク・ラリーを開催した。</p>																							
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																						
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない																							
状況を示す写真や資料等																							
<p>【武石八景】</p> <p>江戸時代後期、武石村の再興を図るため上田藩から郡奉行(こおりびぎょう)相馬(そうま)与右衛門(えもん)(通孝(みちたか))が派遣され、土地台帳・年貢台帳を基に現地調査を行い村の再興を図りました。</p> <p>その際、村中を検分して回った際、目に映り心に沁みた武石の里の情景を和歌に詠い残したものが「武石八景」として伝わっています。しかし現在、地域でもそのことを知る住民は少なくなっているため、歴史顕彰の活動を続けています。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2か所</td> <td>・乱橋瀑布</td> <td>・信廣寺晩鐘</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2か所</td> <td>・横沢慕雪</td> <td>・長尾秋鹿</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2か所</td> <td>・大宮岸松</td> <td>・小山秋月</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>2か所</td> <td>・鳥屋の炊煙</td> <td>・松島の夕照</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>2か所</td> <td>・金ヶ崎の夜雨</td> <td>・富沢の青嵐</td> </tr> </table> <div style="text-align: right;">  <p>武石八景案内看板設置(松島の夕照)</p> </div>				令和3年度	2か所	・乱橋瀑布	・信廣寺晩鐘	令和4年度	2か所	・横沢慕雪	・長尾秋鹿	令和5年度	2か所	・大宮岸松	・小山秋月	令和6年度	2か所	・鳥屋の炊煙	・松島の夕照	令和7年度	2か所	・金ヶ崎の夜雨	・富沢の青嵐
令和3年度	2か所	・乱橋瀑布	・信廣寺晩鐘																				
令和4年度	2か所	・横沢慕雪	・長尾秋鹿																				
令和5年度	2か所	・大宮岸松	・小山秋月																				
令和6年度	2か所	・鳥屋の炊煙	・松島の夕照																				
令和7年度	2か所	・金ヶ崎の夜雨	・富沢の青嵐																				
<p>【四国霊場札所の解説板設置事業】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2か所</td> <td>3番 平井寺地藏堂、6番 青龍寺</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>2か所</td> <td>14番 瑞光寺、番外 大湯薬師堂</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>2か所</td> <td>2番 町屋観音堂 5番 石神釈迦堂</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>2か所</td> <td>(予定)</td> </tr> </table> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>町屋観音堂①</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>町屋観音堂②</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>石神釈迦堂①</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>石神釈迦堂②</p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>回覧 西部地区・塩尻地区住民の皆様へ 令和7年9月15日</p> <p>蚕種の標 ウォークラリー 開催のお知らせ</p> <p>西部地区まちづくりの会会長 小市武志 自然・生活環境部会長 山崎 洋</p> <p>塩尻地区は、江戸時代後期から昭和初期にかけて日本一の蚕種(蚕の卵)の生産地でした。当地の蚕種から生まれた蚕は優良な繭となって養蚕業を支え、繭からとった生糸は、欧米に輸出され、日本の近代化の原動力となりました。</p> <p>塩尻地区の皆さんの説明で蚕種の郷に残る貴重な歴史遺産に触れる機会です。</p> <p>○ 日 時 10月25日(土) 13時～16時(小雨決行)</p> <p>○ 集合場所 藤本家養蚕歴史館 13時 集合</p> <p>○ 駐車場 藤本家養蚕歴史館・塩尻公民館(トイレ)・JA塩尻店</p> <p>○ 主なポイントに説明者があります。説明を聞き、自由に見学してください。</p> <p>○ 西部地区デジタルマップ、YouTube「蚕都みりよく発見」をご覧ください。</p> <p>新たに文化財指定!! 東福寺禮拝堂</p> <p>主なポイント</p> <p>夕すげと鶴の里 織姫の跡を活用して北園街道 加賀の殿様も佐渡の金もこの道を通る 塩尻小学校郷土資料館 養蚕の製造、販売はどのように? 明治時代の姿そのままに</p> </div>				令和5年度	2か所	3番 平井寺地藏堂、6番 青龍寺	令和6年度	2か所	14番 瑞光寺、番外 大湯薬師堂	令和7年度	2か所	2番 町屋観音堂 5番 石神釈迦堂	令和8年度	2か所	(予定)								
令和5年度	2か所	3番 平井寺地藏堂、6番 青龍寺																					
令和6年度	2か所	14番 瑞光寺、番外 大湯薬師堂																					
令和7年度	2か所	2番 町屋観音堂 5番 石神釈迦堂																					
令和8年度	2か所	(予定)																					

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
地域学習推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和14年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	文化財や歴史的風致の理解を深めるため、出前講座、シンポジウムなどの市民の学びの機会を提供する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
上田城トークショーや出前講座等により文化財について学ぶ機会を提供した。実施:17回(令和8年1月20日現在)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



上田城トークショー



上田城現地ツアー



出前講座

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財de文化祭		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和14年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	市内の文化財を舞台に音楽演奏会等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
市内の文化財を活用したイベントを開催 ・令和8年3月15日「文化財de文化祭in依水館」会場:依水館(市指定文化財) 定員:20名			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



依水館（上田市指定文化財）

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度
	令和7年度
景観ウォッチング	現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和5年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 地域に残る歴史的建造物や特色あるまちの景観を歩いて巡り、地域の魅力を再認識するイベントを開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域内の歴史的建造物(常田館製糸場)において、子どもが昔ながらの手法で生糸づくりを体験できる景観ウォッチングを開催した。施設の学芸員である講師の解説を聞きながら敷地内の複数の歴史的建造物を巡った。

・令和7年4月19日(土) 繭ぐら探検！常田館のくるくる生糸ツアー 参加42名

【定量的評価】

景観ウォッチング開催数 R5:2回 R6:2回 R7:1回

景観ウォッチング延べ参加者数 R5:20人 R6:39人 R7:42人

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



常田館製糸場(笠原工業株)



糸巻き機を用いた生糸づくり体験



養蚕について学ぶ



まとめの会

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
「観光地・上田」の誘客促進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和14年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	(一社)信州上田観光協会を中心に官民が連携し、歴史的建造物や町並み景観を生かした観光ツアーの造成、各種イベントを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
別所温泉北向観音開創1200年、64年振りの御開帳が開催されるにあたり、(一社)信州上田観光協会、別所温泉観光協会、別所温泉旅館組合と連携した誘客プロモーションを実施した。6月長野市、9月東京都で延べ47旅行会社が参加した商談会で御開帳をテーマにした旅行プラン等を提案し、10/11～11/9の開催期間では、旅行会社の団体バス250台を受け入れ、参拝者は約10万人が訪れた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



北向観音本堂 御開帳表示



本堂周辺の入れ込み状況



本堂正面の回向柱に触れる

評価軸③-21 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
日本遺産推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和14年度

支援事業名

計画に記載している内容 地域住民や交通・観光関連事業者が連携し、日本遺産のストーリーを活用した特産品等の魅力発信、名所・文化財を巡るツアー造成、関連イベントを実施する。
また、ストーリーを構成する文化財群の保存活用を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

日本遺産の認定ストーリーや構成文化財の素晴らしさを再認識するため、「日本遺産信州上田・塩田平検定」、近隣の日本遺産認定地域である「千曲市、長和町と連携したスタンプラリー」を実施することで普及啓発を図った。
また、日本遺産を活用した民間事業者等を支援したほか、日本遺産への観光誘客を図るため、観光コンテンツの造成及び多言語生成AIガイドシステムの構築に取り組んだ。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



日本遺産信州上田・塩田平検定



夏至の日の朝日



日本遺産スタンプラリー

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財の保存(文化財調査・指定・保存管理・活用等)について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 文化財保護の指針となる「上田市文化財保存活用地域計画」を作成し(令和4年認定)、計画で定めた方針に基づいて各種施策を推進している。指定や登録等文化財については適切な保存、公開、整備、活用を行う。未指定の文化財は、調査を継続し特徴や価値を明らかにし、文化財指定や登録について検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「東福寺檀信徒会館(旧滝沢家住宅主屋)」が8月6日に、「旧土屋家住宅主屋」が11月17日に国登録有形文化財に登録された。1月23日には、松山記念館が所有する「松山犁(すき)の製作用具及び製品」を登録有形民俗文化財に登録するよう答申された。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



東福寺檀信徒会館 (旧滝沢家住宅主屋)



旧土屋家住宅主屋



松山犁の製品



犁の製作用具

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財の修理・整備等について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 修理は、文化財の価値を維持、復旧することを目的とし、過去の修築や調査記録を活用し、国や県、文化財保護審議会、専門家の意見を踏まえ適切に行う。
 史跡上田城跡については、保存活用計画を策定し、本質的価値を明らかにしたうえで、整備事業を適切に進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

保野塩野神社廻り舞台外壁修理及び大円寺徳邦和尚火定跡の覆屋修理をそれぞれ所有者が行った。
 史跡上田城跡については、整備基本計画の改訂作業を進め、旧市民会館の解体に着手した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



保野塩野神社廻り舞台外壁修理



大円寺徳邦和尚火定跡覆屋修理

工事名 大圓寺様 徳邦和尚火定の跡
 工事場所
 完成
 令和7年 8月 8日
 施工者株式会社 林工務店



旧市民会館解体工事

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
文化財の防災に関する取組について			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	火災予防対策として、自動火災報知機や消火設備等の防火設備の設置、消防署と連携した訓練や検査を実施し、万一の事態に備える。 耐震対策に関して、国指定等文化財は文化庁の指導に沿って対策を行い、県・市指定等の文化財については、所有者等の協力を仰ぎ現状を把握し、必要に応じて耐震対策を進める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
上田城跡の櫓(県指定)及び櫓門、旧倉沢家住宅(県指定)、旧宣教師館(市指定)において、防災設備の定期点検を実施した。国・県指定文化財について、文化財パトロールを実施した。 重要文化財である国分寺三重塔の防災設備更新を実施している。 国登録有形文化財である筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所大明神寮において、令和6年度に実施した耐震診断の結果を踏まえ、活用に向けた改修のための実施設計を行った。 文化財防火デーにあわせ市内指定文化財各所で消防署の立入検査が行われたほか、龍洞院及び前山寺で防災訓練が実施された。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



国分寺三重塔



動力ポンプ、放水銃



龍洞院防災訓練



前山寺防災訓練

評価軸⑤-1 効果・影響等に関する報道		評価対象年度	令和7年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
景観ウォッチングで繭ぐら探検！「常田館のくるくる生糸ツアー」	令和7年4月23日	信州民報	
蚕養国神社で春季大祭礼 蚕都上田の歴史を未来へ	令和7年5月2日	信州民報	
12年に一度 上田市「八日堂信濃国分寺」で御開帳	令和7年5月2日	信州民報	
生島足島神社で「御柱奉倒祭」	令和7年5月3日	東信ジャーナル	
上田の信濃国分寺 12年ぶりの御開帳が閉幕	令和7年5月10日	東信ジャーナル	
『武石八景』8か所目の案内板を除幕 依田窪南部中敷地に「松島の夕照」設置	令和7年5月13日	信州民報	
ヤマツツジと真田鉄砲隊 共演 上田の御屋敷公園で祭り	令和7年5月13日	信濃毎日新聞	
「武石八景・松島の夕照」依田窪南部中に案内板	令和7年5月13日	東信ジャーナル	
上田市別所温泉の常楽寺・北向観音10月11日から開創1200年で前立本尊御開帳	令和7年5月21日	東信ジャーナル	
上田市日本遺産推進協議会が総会	令和7年5月23日	信州民報	
上田市で「魅力再発見ウォーキング」蚕都上田の歴史&造り酒屋を観に行く	令和7年5月23日	信州民報	
市スポーツ協と健康スポーツ委が企画			
上田市日本遺産推進協議会が総会	令和7年5月28日	東信ジャーナル	
上田城復元推進協が7年度総会ひらく7年度に「上田城ホームページ」整備	令和7年5月30日	信州民報	
上田城復元推進協が総会 櫓や櫓門復元 8割が希望	令和7年5月30日	東信ジャーナル	
夏至に早起き 鳥居越しの朝日	令和7年6月22日	信濃毎日新聞	
生島足島神社で「茅の輪くぐり」30日大祓式	令和7年6月26日	東信ジャーナル	
12日 信州上田祇園祭 みこし40基、3000人が練り歩く	令和7年7月10日	東信ジャーナル	
20、21日「ハスのフェスタ」上田の信濃国分寺	令和7年7月10日	東信ジャーナル	
上田・別所温泉 伝統の雨乞い祭事	令和7年7月15日	信濃毎日新聞	
別所温泉で雨乞い 鮮やか「岳の幟」	令和7年7月17日	東信ジャーナル	
上田祇園祭みこし55基 市街地に熱気	令和7年7月17日	東信ジャーナル	
生島足島神社で祇園祭 三頭獅子や浦安の舞を奉納	令和7年7月31日	東信ジャーナル	
上田城跡公園 秋の夜に輝く中秋の名月	令和7年10月9日	東信ジャーナル	
上田市別所温泉の常楽寺・北向観音 開創1200年 11日から御開帳	令和7年10月9日	東信ジャーナル	
上田市空家等対策計画の改定案 15日から意見募集	令和7年10月12日	東信ジャーナル	
盛大に第43回「上田真田まつり」戦国絵巻を市民ら多くの人が堪能	令和7年10月16日	信州民報	
第43回上田真田まつり 武者行列など歴史絵巻繰り広げる	令和7年10月16日	東信ジャーナル	
別所温泉の北向観音 御開帳にぎわう	令和7年10月16日	東信ジャーナル	
真田神社で秋季例大祭	令和7年10月22日	信州民報	
上田城西櫓「お掃除大作戦」に30人参加！	令和7年10月23日	信州民報	
科野大宮社秋季大祭 神事や浦安の舞奉納など	令和7年10月23日	東信ジャーナル	
別所温泉 開創1200年『北向観音出現大祭』64年ぶりの「御開帳」	令和7年10月29日	信州民報	
上田市・西部地域まちづくりの会「蚕種の郷ウォークラリー」開催	令和7年10月29日	信州民報	
上田・信濃国分寺 新年「八日堂縁日」に向け「蘇民将来符」幸福願い作る	令和7年12月2日	信濃毎日新聞	
上田市別所温泉 倉澤運平氏の蚕室 保存・活用 文化財登録目指す	令和8年1月8日	東信ジャーナル	
信濃国分寺で新春恒例の『八日堂縁日』	令和8年1月9日	信州民報	
生島足島神社で七草がゆ振る舞う 上田の「塩田の仲間たち」	令和8年1月9日	東信ジャーナル	
「上田城復興400年記念事業」第1弾！			
史跡上田城跡発掘調査&古写真解説説明会	令和8年1月15日	信州民報	
上田の上沢自治会が「悪魔払い」五穀豊穡、地域の安泰願う	令和8年1月15日	東信ジャーナル	
上田城櫓跡 当時の姿は？ 復元検討 市が発掘現場で説明会	令和8年1月16日	信濃毎日新聞	
真田8城攻略せよ 長野・群馬 達成で「記念御城印」	令和8年1月20日	信濃毎日新聞	
真田街道8城の攻城記念御城印 真田街道推進機構 上田などゆかりの地で頒布	令和8年1月20日	東信ジャーナル	
国選択無形民俗文化財戸沢のねじと藁馬引きに向け			
戸沢公民館で恒例の『藁馬作り講習会』	令和8年1月20日	信州民報	
生島足島神社で御筒粥ト奉告祭 墓目鳴弦、蛙狩神事も	令和8年1月23日	東信ジャーナル	
上田の松山翠 登録有形民俗文化財へ	令和8年1月24日	信濃毎日新聞	
わら馬引いて ネジ供え 上田市真田町長の戸沢地区	令和8年2月13日	東信ジャーナル	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
計画に位置付けられた事業に関わるイベント等について、報道により市民の関心の向上につながった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			

評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 | 令和7年度

項目

観光地来訪者の状況

計画に記載している内容

観光資源の魅力を高め、有機的に連携させ、さらに集客力を高める取り組みを行うとともに、農業体験やグリーンツーリズムを推進するなど、新たな広域体験観光にも力を入れている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

観光地来訪者数の推移は、平成28年のNHK大河ドラマ「真田丸」放送年以降、上田城跡を訪れる観光客数が減少していた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少していたが、近年は回復傾向にある。

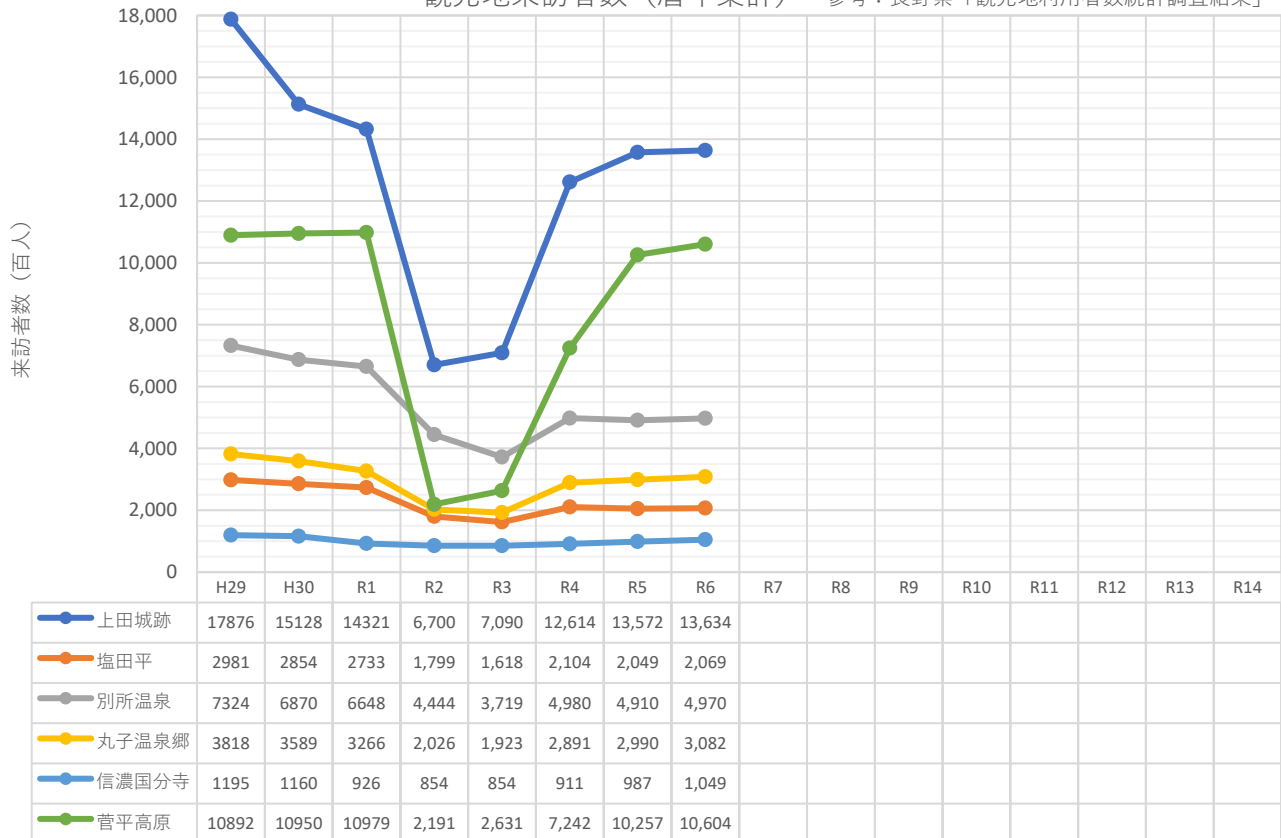
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

観光地来訪者数(暦年集計) 参考：長野県「観光地利用者数統計調査結果」



評価対象年度	令和7年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称： 上田市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時： 令和8年3月23日(月)13:30～15:45	
<p>(コメントの概要)</p> <p>(1) 地域に残る歴史的建造物について、地域住民の関心のなさ、認知不足が顕著で残念。地域の人々が郷土に関心を持てるように、「なぜ貴重なのか」を伝える現地説明会をするなど周知をもっと行ってほしい。</p> <p>(2) 重点区域内においても空き家が増えており、歴史的な価値のある建造物等が失われている中、空き家情報バンクに関して、ただ売買の仲介をするだけでなく「北国街道の街並みを残していく」という理解のある、有効活用していただける人へのマッチングを行ってほしい。</p> <p>(3) 上田映劇の調査が実施済とのことだが、その調査結果はどこかに掲載しているのか。また、「城下町地区歴史的建造物調査」の、これから調査するところはどうか。</p> <p>(4) 新参町線の整備事業について、工事の進捗状況がわかりにくい。進捗状況や工程のロードマップ的な内容を看板やホームページ等で示していただけるか。</p>	
<p>(今後の対応方針)</p> <p>(1) 登録有形文化財が増えてきている状況も踏まえ、専門的な視点で地元の皆さんに知っていたような機会を設けていけるように検討していきたい。</p> <p>(2) 空き家の売買は所有者の自由意思によるため、市で制限を設けることには限界があるが、古民家の歴史的価値について啓発活動は行っている。市としても、購入希望者に対し所有者の意思は伝えるようにしている。</p> <p>(3) 調査結果については所有者と教育委員会では共有している状況。城下町地区については、調査結果を調査した先生と所有者、教育委員会で共有しており、登録に向けた手続きなどに活用していくほか、今後の修理等の基礎資料にする。上田映劇については事業名が「調査事業」だったため「完了」となっているが、施設の活用については今後も所有者と継続して協議していく予定。</p> <p>(4) 工事のスケジュールが不明瞭という点については、情報発信について工夫していきたい。</p>	